

PRODUCT CATALOGUE

Shrinkage Solution

- from Expanding to Hatched Blastocyst -

- 凍結前に胚盤胞(Expanding BlastocystからHatched Blastocyst)を収縮させることで、より効果的なガラス化凍結が可能となります。
- HEPESを含有し、空気環境下での使用に適しております。抗生物質にゲンタマイシンを含有しております。



REF	コード	製品仕様	内容量
91366	VT525-4	Shrinkage Solution	1.0 mL × 3

成分

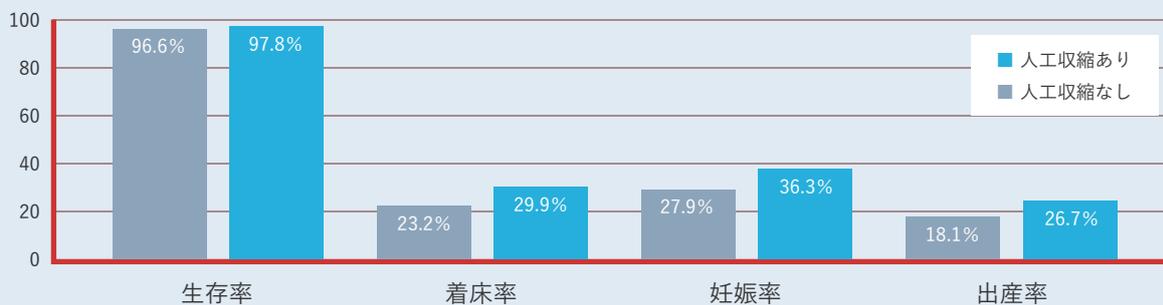
HEPES within Basic culture medium / Sucrose / Hydroxypropyl cellulose / Gentamicin

品質管理

pH 7.2-7.6 / 浸透圧 / エンドトキシン <0.25EU/mL / Mouse Embryo Assay ≥80% / 無菌試験
 冷蔵保存 2~8°C
 有効期限 製造日より12ヶ月

RESULT 臨床データ

胚盤胞凍結では、凍結作業(ES平衡)の前に胚盤胞を収縮させることで着床率、妊娠率、出産率が高まるとの報告があります。



提供: J Assist Reprod Genet (2016) 33:461-466

改良のため予告なく仕様を変更することがありますのでご了承ください。

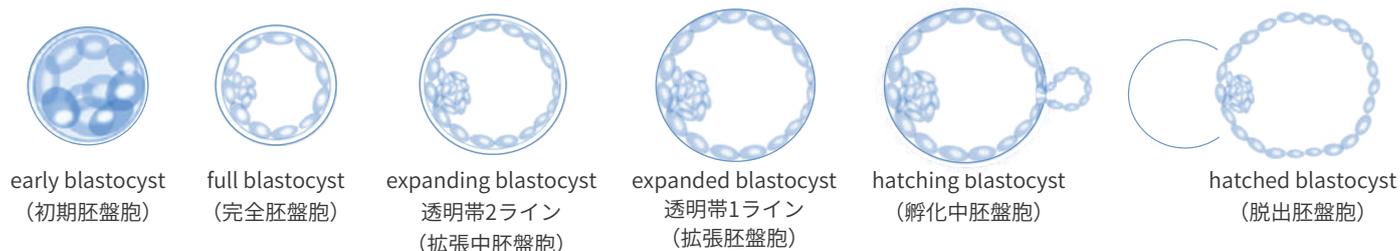
株式会社北里コーポレーション

本社 : 〒416-0932 静岡県富士市柳島100番地10
 東京オフィス : 〒105-0012 東京都港区芝大門一丁目1番8号

URL <https://www.kitazato.co.jp/> Mail info@kitazato.co.jp

お電話でのお問い合わせ 0120-457-454
 FAXでのご注文先 0120-111-471

Shrinkage Solution 適応目安



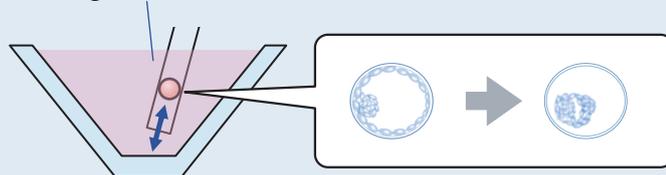
Shrinkage Solution (VT525-4) による収縮の実施を推奨します

拡張中胚盤胞以降

PROTOCOL プロトコール

- 01** Shrinkage Solution を室温にもどし、Repro Plate に300 μ L 分注し使用するまで蓋をして静置します。
- 02** Shrinkage Solutionに胚を移動させ、ピペッティングを行い収縮を促します。
胚の収縮を確認後、通常の胚盤胞凍結操作に進みます。
※2分間で胚の収縮が確認できなかった場合も、そのまま凍結操作のES平衡に進みます。

Shrinkage Solution 300 μ L



REFERENCES 参考文献

- J Assist Reprod Genet (2016) 33:461–466